

# みゆ〜ず

第108号



月刊みゆ〜ず・暮らしの情報のバックナンバーはホームページでご覧になれます。

## 明るい インドア人間

～エミの日記～



理恵さんは、26年間勤めた仕事を辞めて、2007年12月にお店をオープンしました。静かな住宅街の中に、ポッと可愛らしい佇まいを見せるリセス。白と黒を基調とした、お洒落なセンスの行き届いた店内には、理恵さんの柔らかく優しい笑顔と、アメリカンワッフルのほんのり甘〜い香りが漂っています。「1人でも多くの方にいらしていただくことが目標。」と理恵さんが言うと、カウンターに座っていた常連さんから、「僕達は反対。ママを独り占めしたいから♪」と間髪入れずに明るく言われてしまうほど、リセスには、理恵さんから発せられる『癒オーラ』と、さっくりおいしいアメリカンワッフルの魅力を求めて、遠方からもお客様が訪れます。中には、独り暮らしのおばあちゃまもいて、「私は聞いてあげるだけですけど、喜んで帰ってもらえると嬉しい。また、子育てなどで疲れているお母さん方にも、自分を休ませる場所があるといいな、と思っています。お母さんが元気だと、子供も元気になるでしょう。」と、理恵さんは言います。「ワッフルを、赤ちゃんからお年よりまで『おいしい』と言ってもらえることが、ワッフルを置こうとかな、

### 働く女性紹介編 その27

「癒喫茶 リセス 丸山 理恵さん」

「癒喫茶 Re.Cess リセス」  
八女郡広川町大字日吉291-3  
TEL(0943)32-5001  
営業時間 (平日) 11:00~20:00  
(土) 11:00~22:00  
(日) 11:00~18:00

「18歳の時に、喫茶店でアルバイトをした時から、将来お店をしよう！と決めていたんです。」

## おしゃれノート

先日、シルク・ドゥ・ソレイユの「ドラリオン」を鑑賞してきました。「太陽のサーカス」を意味するシルク・ドゥ・ソレイユは、カナダ生まれのエンターテインメント集団で、その芸術性の高いショーは、200都市を超える世界中の観客を魅了し続けています。「ドラリオン」とは、東洋を代表するドラゴンと、西洋を代表するライオンを組み合わせた造語で、この作品は、中国の伝統芸術と現代の西洋文化を代表するシルクのパフォーマンスが融合してできたもの。全体を通して、「空」「水」「火」「土」という自然の4つの要素を軸に、ドラマが展開していきます。まずは、セットや衣装の豪華さ、生演奏と歌の迫力、そして華やかな光の演出によって、現実から幻想的な異空間へと誘われます。そして、見るものを飽きさせない圧倒的なパフォーマンス。中国雑技団で見ると、女の子が棒の上でバランスをとる演目や、サーカスと言えば連想する空中ブランコにドラマ性を持たせたもの、ジャグリングや玉乗りなど演目は多種多様で、中でもそびえたつ壁を自在に動き回るトランポリンには圧巻です。ステージを囲むように作られた観客席は、パフォーマーの体の震えが感じられるほどで、思わず息をのんでしまう演目の間に、クラウンと呼ばれる道化の役者たちが、観客を巻き込み、会場中の笑いを誘います。パフォーマーの一つ一つの技の凄さだけでなく、全体を通したドラマチックな内容、単なるサーカスというより、まさに芸術の粋にまで高められたショーに、会場が一体になり、鳥肌が立つような感動を覚えました。「ドラリオン」を日本で見られる最後の場所、福岡での公演は、6月15日まで。興味を持たれた方は、この機会をぜひお見逃しなく!!! (Pico)

と思ったきっかけ。」ということで、朝は、まずワッフルの仕込みから始まります。種類は、プレーン(¥500)の他に、チョコバナナ(¥650)、抹茶あずき(¥650)、いちご(¥750)などあります。プラス¥250でコーヒーor紅茶のドリンク付き。この時期の私のお勧めは、いちごのワッフル。真っ白の大ぶりな正方形のお皿に、直径約16センチの円形ワッフルが4等分して重ねてあり、たっぷりとこぼれんばかりのいちごが、ホイップクリーム、アイスクリームとともに散りばめるように美しく盛り付けてあります。理恵さんの焼くワッフルは、表面はさくさくっと香ばしく、中はふわっと甘くてやわらかく、その焼きたての香りとともに頂くのが、一番の美味であること間違いなし。ピラフセット、カレーセットの他、パスタメニューもあります。ガーデンに面したテラス席もなかなか気分爽快。どうぞ、一度食べに行ってみて下さい。(大坪 エミ)

# みゆ〜ず

第108号



月刊みゆ〜ず・暮らしの情報のバックナンバーはホームページでご覧になれます。

## グリーントマトの 子育て日記

### 小さな恋物語

ある日、8歳になる娘の担任の先生から電話があった。

「今日、男の子と暴れた拍子に相手の顔に上靴が当たり、男の子の顔が少し腫れました。最初にちょっかいを出したのはユミエさんで、理由を聞いてもわからないと言っています」と……。すぐに相手の親御さんに電話をかけて謝ったところ、「うちの子は何もしていないのに仕掛けてくるなんてイジメじゃないですか!」と、かなり立腹の様子だった。一体あの子はどうしたのだろう。今まで理由もなく手を出すようなことはなかったのに……と、私も娘に理由を聞いてみたが「自分でもわからない」と、言うだけだった。

それから半年、ホワイトデーの日。ドアを開けると、その時の男の子が立っていた。「これ、ユミエちゃんにあげて下さい」と、小さな袋を持って……。 「え?バレンタインデーにユミエがチョコレートをあげていたの?」と、聞くと男の子はうなづいた。そうだったのか!と、この瞬間私の頭の中で全てが繋がった。あの時、ユミエのほうから理由もなくちょっかいを出したのは……。顔がニンマリしてしまった。

ユミエが帰ってきて早速その男の子が持ってきたことを伝えると、「実はママに内緒でチョコを渡したと。心臓がドキドキした」と、照れながらも嬉しそうに話す。まだまだ幼い子どもと思っていたら、いつの間にかもうそんなことを思う年になったのかと、わが子の成長に驚かされる。「よかったね!」と、言う私は何やら女としてセンパイ気分。大人達の怒りや心配とはかけ離れたところにある小さな女心を、こっそり垣間見た出来事だった。(志穂)

「ちくたくネット」は三障害全てのご相談をお受けしてはいますが、今年に入った頃から精神障害をお持ちの方からのご相談が増えています。ご相談内容としては大きく二つに分けられます。一つは就労相談です。身体障害や知的障害の方に比べて、手帳を所持されていない方が多く、手帳を所持されていないと、ハローワークの障害者窓口が利用できなかつたり、就労支援をしてくれる専門機関が利用できなかったりします。そのような中、就労するのは並大抵のことではないという声も多く聞かれます。

もう一つは家族を含めた対人関係です。制度的には障害者自立支援法が制定されて、精神障害も様々なサポートが受けられるようになり、当事者も公に出て来られる方も多くなったという印象を受けます。しか

一障害福祉  
なんでも相談室ー  
ちくたくネット



しろたえぎく  
(花言葉はあなたを支える)

「ひとりで悩まないでっ!」  
ちくたくネットは小さな悩みからあなたを支えます。

筑後市野町680-1(筑後市総合福祉センター内)  
☎0942-52-6699

## あなたの心は元気ですか? 心が疲れたと感じることはありませんか? 心の病は誰がいつなるか分からない、とても身近な病です。

こころの病と共に生きていくために知っておきたいこと  
《筑後市社会福祉協議会主催 くらしと福祉の学級》

第1部 / **5月24日(土)** 14:00~16:00  
人はストレスをどうこなしているのか?  
~病に陥らないために・病からの回復のために~

■講師: 富田伸氏 (富田醫医院長)

- ◆場所: 筑後市総合福祉センター (筑後市野町680-1)
- ◆参加費: 無料
- ◆申込み・問合せ: 筑後市社会福祉協議会 (総合福祉センター内)  
TEL0942-52-3969 FAX0942-53-6677

し反面、家族や周囲の理解を得られないという内容のご相談も多く寄せられます。同じ地域の中で暮らしている者同士、少しずつ自分出来ることをして、お互いに支えあえる関係を築いていくことが大切なのだと思えます。また、そのような地域が出来れば、差別や偏見も少なくなるのではないかと感じます。(恵)